

志政会

令和8年度施政方針より 安全・安心なまちづくりへの挑戦/ひとづくりへの挑戦について



肥塚 康子 議員

YASUKO KOEZUKA



「安全・便利な交通環境を整える」より

問 市民乗り合いタクシーの区域外運行の実証実験について、いつ頃からどれくらいこの期間、実施する予定か。

答 令和8年5月から概ね6か月としている。



問 実証実験を他の地域へ順次展開していく考えはあるのか。

答 あかねちゃんの区域外運行は市民の日々の生活を支える重要な取組と認識しているが、運行区域を安易に広げる事は事業の持続性が担保できない可能性があり、単に区域拡大していくことは現在では考えていない。

問 姫新線が開業90周年を迎えるにあたり、どのような事業を考えているのか。

答 既存イベントの他、記念事業として、記念出発式典の開催・PR動画の作成・デジタル

スタンプラリーの実施等を行うていく。

「ひとづくりへの挑戦」より

問 系統性・連続性のある取組とはどのような取組か。

答 中学校教員が小学校で授業を行ったり、小学生が中学校の授業や部活動を体験したり、中学校入学前に「人間関係づくりプログラム」を実施し、教員の連携も積極的に行っている。

問 令和10年に開校する新宮地区の小中一貫校において新たな特色ある取組についての考えはあるのか。

答 新宮町の特色を生かした学習活動に取り組みとともに、広大な交流スペースを活用した異学年交流やプログラミング教育などの準備を進めている。

問 御津小学校と御津中学校との同敷地内での小中一貫校となる施設整備の検討はあるのか。

答 御津小学校は現在の校舎で学習活動を続けていく。御津中学校は現在の敷地



で改築・改修とする方針で、今後の用地測量業務の結果をもとに計画の策定に着手していく。

新生クラブ

令和8年度 施政方針より



山本俊一郎 議員

SHUNICHIRO YAMAMOTO



問 JR姫新線本竜野駅周辺に建設する「中心市街地複合施設」について現時点での市の具体的な構想を伺います。

答 小宅公民館機能に加えて駅周辺のまちづくりに合わせ、地域活性化と賑わいを創出する複合施設とする為、地域住民のニーズを取り入れた基本構想の策定に取り組んできた。生涯学習の活動を支え、地域の皆様が気軽に集い交流できるスペースや子どもたちが天候に左右されず自由に過ごせる全天候型スペースで構成し、民間の商業施設の誘致も検討する。建設予定地については、たつの市産業振興センターの敷地、隣接する市有地及び駅西側の市営駐車場の敷地を合わせたエリアに予定している。「たくさんの人々が集い、にぎわいが広がる施設」で中心市街地の核となる複合施設を目指し

ていく。

問 龍野IC周辺まちづくり区画整理事業に伴う将来の道路交通量の増加に対応するため、県道の4車線化及び市道の新設・改良で、渋滞対策や地域住民の交通安全対策は問題ないか伺います。

答 兵庫県や公安委員会との協議、調整の上、道路の整備や交通安全対策などを進めている。区画整理区域内の道路については、片側歩道の2車線道路を整備することにより、生活道路への車両の流入抑制や歩行者通行空間の分離による歩行者の安全を図っていく。また、改めて将来交通量の見直しを行い、主要交差点への影響やその対策について検討していく。交通の円滑化や安全で快適な生活を確保するため、必要な道路整備・安全対策を進めていく。

その他の質問事項

- 中学校部活動地域移行の進捗と課題について
- 市民乗合タクシー区域外運行の実証実験について